

浦添市てだこ市民大学雑記帳 第37号

令和元年(2019年)10月

令和元年5月開講した浦添市てだこ市民大学は、9月5日(木)の第13回講座でこれまでの講座を振り返り、9月28日(土)閉講式を執り行いました。

ご協力いただいた講師の皆様、受講された皆様、ありがとうございました。

今回お伝えする第11回の講座では、中学校区に配置されたCSWの皆さんから、第12回の講座では、森の子児童センターの大城館長から、地域の課題解決に向けた活動についてお話を聞き、意見を交換しました。



【 第 11 回 中学校区における地域活動 】

8月22日(木)は、浦添市社会福祉協議会から稲福淳子さん、浦添中学校区 CSW の安次嶺信也さん、神森中学校区 CSW の仲地李乃さんをお招きして、CSWの活動と、具体的な地域の現状、課題を伺いました。



地域の課題を知ること、「自治会加入」「ご近所さんとあいさつ」「Smile」などなど、小さなことでも、身近なことから、地域の活動に参加するきっかけづくりとなりました。



【 第 12 回 地域防災と協働によるまちづくり 】

8月29日(木)は、森の子児童センター館長の大城喜江子さんと、南風原町の学校支援地域コーディネーターの儀間千恵さん、児童厚生員中本和代さんによる対談を伺いました。



こども達から高齢者まで、巻き込んだ地域発信の、地域連携による防災活動を通して、より具体的に地域の活動を知り、身近なことに取り組む重要性を共有しました。



【 第 13 回 講座の振り返り 】

9月5日(木)、最後の講座となったこの日は、これまでの講座を振り返り、気づいたこと、感じたこと、印象的なことを付箋紙に書き出しました。付箋紙は、短い時間で32枚に達しました。(詳しくは、本市ホームページの市民大学のページをご覧ください。)



後半は、閉講式で一人一人が発表する成果報告のタイトルと発表順を決めました。皆さんが積極的にタイトルを提案し、発表順に手を挙げたことが印象的でした。

【 閉講式 】

9月28日(土)今年度てだこ市民大学は、閉講式を迎えました。

閉講式では、浦添市歌を斉唱した後、13回の講座で気づいたこと、感じたことを、受講成果として発表していただきました。

受講成果発表

タイトル
1 浦添だから…一番です
2 市民と行政の協働
3 つなぎ役・見守り役
4 共有…私たちのうらそえ
5 浦添の町づくり。地域と繋がる
6 学んで知った事…どうかかわるか
7 浦添の課題…身近にとらえるために
8 浦添よいとこ!
9 子どもが輝くまち うらそえ
10 子供の町…明るい(浦)
11 ゆる〜いネットワークでつくる 誰にでもやさしいまちづくりをめざして
12 トキメキの街 浦添
13 私のうらそえ、今昔。

多くの方が、子どもの貧困に関わる課題をあげること、地域の活動に参加するきっかけとなったこと、地域で活動する皆さん、仲間と出会ったことについて触れられていました。

改めまして、講座に参加された皆様、講師の皆様、市民大学を応援して下さった皆様、ありがとうございました。

* 今回ご紹介した講座については、ホームページでご覧になることができます。

～問い合わせ先～ 浦添市市民部市民協働・男女共同参画課
 電話：098-874-5711 ファックス：098-874-5890
 メール:siminkyodo@city.urasoe.lg.jp
 ホームページ：http://www.city.urasoe.lg.jp/soshiki_docs/introduction/hamonycenter/
 フェイスブック：<http://www.facebook.com/uraoecityharmonycenter/>

閉講式次第

- 1 開 式
- 2 市歌斉唱
- 3 学長あいさつ
- 4 受講成果発表
- 5 アドバイザーメッセージ
- 6 受講証書授与
- 7 お礼のことば
- 8 閉 式

